

〒145-0031 東京都品川区西五反田3-2-13

目黒さつきビル3階

TEL 03-6303-9134 FAX 5487-7844

Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

J R 東海労働組合

発行人 小林 光昭

編集人 高山 浩

2017年

6月9日

第386号



JR東海労

http://www.geocities.jp/jrroukairou/

J R 総連結成30周年！さらなる発展を目指す！



J R 総連第33回定期大会、 記念シンポジウム開催！

J R 総連は6月6、7日、ホテルイースト21東京で結成30周年記念第33回定期大会を開催しました。大会には国内外から多くのご来賓が出席しました。

榎本委員長は、主催者挨拶で「結成30年、私たちが目指した社会、会社とは言い難い状況がつけられた。そのような現実を許さず、労働組合として闘っていく。共謀罪廃案に向け闘おう。安全を阻害する格差導入・競争を許さず闘おう。崩れた国鉄改革スキームを元に戻す闘いを進めていく」と訴えました。

質疑応答では、国鉄改革30年の闘いの総括や各単組で抱えている課題の克服のための闘いの報告、今後の闘いの展望などについて発言がなされました。J R 東海労からは、木下代議員(書記長)が J R 東海労が抱えている課題を中心に発言しました。

J R 東海は4月1日、経営理念を変更した。「日本の大動脈と社会基盤の発展に貢献する」とした。J R 発足30年、会社は運輸系統社員の運用変更で駅係員と乗務員の運用を共通化、効率化を行った。新たな人事賃金制度を導入し、昇格試験に合格しないと定期昇給額が通減していくことを通じて社員間に無用な競争を持ち込んだ。会社は30年かけて国鉄色を徐々に消し経営理念を変更した。「日本の大動脈に貢献」とは「全てはリニアのために」ということ。安全を脅か



木下書記長発言(要旨)

総括答弁で柳書記長は「結成30年の総括と向こう30年の方針を確立できた大会。17 J R 総連春闘では、J R 東海組が牽引し、多くの成果を勝ち取った。しかし、J R 東海と J R 西日本では、昇格試験に合格しない限り賃金が上がらない制度になっており、労働者の分断・差別がされている。他社も無縁ではない。新たな人事賃金制度は人命を預かる鉄道には相容れない。格差・差別を許さず闘おう」と訴え、大会は成功裡に終了しました。

J R 総連は結成30周年記念として、第33回定期大会と併せ「鉄道の安全と未来を切り拓くシンポジウム」を開催しました。各単組から政策課題などについて、パワーポイントによる発表が行われ、J R 東海労は「鉄道の安全確立に向けた J R 東海労の闘い」を仲間と共に安全・健康・ゆとりのある職場をつくり出そう！というテーマで、本橋副委員長が発表しました。以下、発表の要旨です。

安全シンポで会社の安全姿勢を糾す！

幹線の無人化の拡大、新幹線車内業務の見直しを議論している。さらに、「のぞみ31号」事故があったにもかかわらず、さらなる車両の検査周期延伸を計画している。

J R 北海道や J R 貨物が深刻な経営課題を抱えている中、会社はリニア建設に対し、財政投融资を受けたい。ウラン鉱床の恐れがある場所の工事計画があり、そこを掘削すれば経営が成り立たなく恐れがある。まさに国鉄改革の否定である。

自衛隊体験入隊を実施した職場がある。鉄道会社には必要ない。ますます職場はギスギスしてきている。そのような現実を許してはならない。

J R 総連および加盟各単組と固いスクラムを組み、組織破壊攻撃を跳ね除け、国鉄改革を否定する勢力とは断固闘う。

J R 北海道や J R 貨物が深刻な経営課題を抱えている中、会社はリニア建設に対し、財政投融资を受けたい。ウラン鉱床の恐れがある場所の工事計画があり、そこを掘削すれば経営が成り立たなく恐れがある。まさに国鉄改革の否定である。

自衛隊体験入隊を実施した職場がある。鉄道会社には必要ない。ますます職場はギスギスしてきている。そのような現実を許してはならない。

J R 総連および加盟各単組と固いスクラムを組み、組織破壊攻撃を跳ね除け、国鉄改革を否定する勢力とは断固闘う。

1月25日、「のぞみ31号」が山陽新幹線・小倉博多間を走行中、11号車の歯車箱が大破する事故が発生した。J R 西日本はこの事故を「異音感知」としてマスコミに発表、J R 西労の申し入れに対して、「原因は異物が歯車箱の油面計に当たり、割れた油面計から潤滑油が漏れ、歯車が温度上昇したことで小歯車軸受が損傷した」とした。

しかし、J R 西労、J R 東海労の仲間らは、「油面計が割れても流出する潤滑油は1程度であり歯車箱内には2程度度の潤滑油が残っている。小歯車軸受が損傷することはない」と分析している。この種の事故は、過去の

「のぞみ56号」「ひかり515号」「ひかり291号」で発生している。「のぞみ31号」に対し会社は「他社の事象であり回答する立場にない」と回答した。この事故後、2月からは「駆動系異常が表示された場合は直ちに停止手配すること」に改められたが、「台車振動検知装置」を全ての新幹線車両に搭載し、動作した場合は自動的に非常ブレーキが動作するように求める。そして、検査周期延伸を求める。

会社は「東海道線(岡崎〜豊橋間)の駅営業体制の見直し等について」「東海道新幹線車内業務の見直し」の2つの大効率化を組合に説明した。これはリニア建設のための経費削減である。私たちは、安全と労働者の健康を脅かし、ゆとりを奪う効率化をやめることを求める。そして、J R 東海労・J R 総連のさらなる発展を目指す。



共謀罪を廃案に!

連日国会前行動に参加

テロ等準備罪を新たに設ける組織犯罪処罰法改正案(いわゆる「共謀罪」)は5月23日、衆議院本会議で自民・公明・日本維新の会などの賛成多数で強行可決され、参議院で審議されています。

共謀罪廃案に向け、多くの知識人・市民・労働者が国会前で、抗議活動を展開しています。JR東海労は、新幹線地本を中心として、連日にわたる国会前に駆け付け、共謀罪廃止を訴え続けています。

また、5月31日には、日比谷野外音楽堂で「5・31共謀罪法案の廃案を求め市民の集い」が開催され、JR東海労はJR総連の仲間と共に積極的に参加しました。



「5・31共謀罪法案の廃案を求める市民の集い(日比谷野外音楽堂)」

初夏のアウトドア満喫!

新幹線地本BBQレク開催

新幹線地本は6月4日、ダイバーシティ東京プラザ「都会の農園パークキューテラス」で地本

レク(バーベキュー)を開催しました。レクには、多くの組合員・家族・O

Bが参加しました。新幹線地本は、連日にわたり国会前などで「共謀罪」廃案に向けた闘いや、新幹線車内業務の見直し反対の闘いを継続的に展開しており、参加者は美味しい料理とお酒で英気を養いました。



若手相手に大熱戦!

第25回野球大会

JR東海労は5月10日、静岡県草薙野球場で第25回野球大会を開催しました。前夜からの雨でグラウンドにはいくつも

の水溜まりがありました。参加者と球場関係者のご協力でグラウンド整備を進めました。大会には、JR貨物労組静岡支部が参加し、20代の若者中心のチームを迎えての2試合は、大熱戦を展開し、いに盛り上がりました。終了後は懇親会を開催し、親睦を深めました。



試合結果は次の通りです。第1試合…JR東海労東軍0-7JR貨物労組静岡支部、第2試合…JR東海労西軍1-3JR貨物労組静岡支部

安倍政権の改憲策動を許すな!

5・3憲法集会に参加!

「施行70年 いいね! 日本国憲法 平和といのちと人権を! 5・3憲法集会」

集会」が5月3日、東京・有明防災公園で開催されました。集会には全国から5万五千人が参加し、JR東海労はJR総連の仲間と共に積極的に参加しました。

憲法施行から70年、安倍政権は2020年の改憲を目論んでいます。パレードで参加者は、「憲法改悪反対! 9条守ろう! 共謀罪法案廃案!」などを訴えました。



「施行70年 いいね! 日本国憲法 平和といのちと人権を! 5・3憲法集会」

現職と共に、OBは闘おう!

第18回OB会定期総会開催

本部OB会は5月24日、静岡労政会館で第18回定期総会を開催しました。



福島会長は「JRの30年を振り返るとき、私たちは『整理解雇は絶対させない』として、なりふり構わず仲間を信じて闘っている同志であり、戦友

であることを否定する人はない」と熱き思いを訴えました。

来賓は、JR総連OB連絡会伊藤事務局長、本部木下書記長が出席しました。伊藤事務局長は「6年後、国鉄採用ゼロの10年に入る。今からその準備をしていこう」と語りま

した。木下書記長は「先輩たちのボーン・カッナス・カット、ゼロを現した。自前の裁判闘争、本人訴訟など、あらゆる場を活用して勝ち取った成果だ」と報告しました。質疑では、9名の委員が発言しました。